

日時

10月31日(木)

18:00-20:00

(受付17:45)

会場

エル・ソーラ仙台  
大研修室

仙台市青葉区中央1-3-1 AER28階  
(JR仙台駅から徒歩2分)

講師

専修大学人間科学部 教授  
日本災害復興学会 会長  
おお や ね じゅん

大矢根 淳 氏



1962年、東京都生まれ。  
慶應義塾大学法学部政治  
学科卒業、同大学大学院  
社会学研究科社会学専攻、  
博士課程修了 (Ph.D)。  
専修大学人間科学部教授。  
立教大学社会学部、慶應  
義塾大学文学部、非常勤  
講師。

主な著書に、『災害における人と社会』（翻  
訳、文化書房博文社1999）、『災害社会学入  
門』『復興コミュニティ論入門』（共編著、  
弘文堂2007）、『新しい人間、新しい社会』  
（共著、京都大学学術出版会2015）、『防災  
と支援』（共著、有斐閣2019）など。

尚綱  
SDGs  
Action

ラゲビーワールドカップが開催されている今、東日本大震災の発  
災10年度目、復興各領域・各層で10年総括検証が始まっている。  
震災復興を考えるに際しては、古今内外の実績に適切に学んでい  
きたいところである。しかしながら、その学びにおいては、日本  
独特の「復興」概念とその実相を慎重に吟味したところでない、  
木に竹を接ぐ結果となってしまう。諸外国の実績のいくつかを紐  
解きながら、日本の震災復興の視座を考えてみたい。

入場無料

定員60名

要申込

世界の災害から見た、

大規模災害からの復興の課題と

東日本大震災

尚綱学院大学地域教育・研究センター  
第1回公開講座「東北から災害復興を考える」

尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を  
「持続可能な社会」として次世代に引き継いでい  
くことを目指し、「尚綱SDGs Action」  
プロジェクトを展開しています。

尚綱学院大学 地域教育・研究センターでは、  
「東北から災害復興を考える」をテーマに連続公  
開講座を開催します。

申込方法について

下記URLの申し込みフォームにて、  
必要事項を入力してください。  
<https://forms.gle/dLYe4pMo82Y26Zav7>

お問い合わせについて

尚綱学院大学政策企画室 佐藤  
Tel 022-381-3302 Fax 022-381-3325



尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として  
次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030  
年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。  
17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる